

今週のことば
わが地区・ブロックこそ
広宣勝利の電源地なり。
皆が正義の開拓者だ。
先師の如く勇敢に
いざ弘縁の拡大を！

- 【わが町が誇り】神奈川県・横浜市 3
- 【暮らしのアンテナ】「熱中症」 6・7
- 【世界の体験】独・ビジュアルアーティスト 12

聖教新聞

SEIKYO SHIMBUN

MUFG
三菱東京UFJ銀行
http://www.bk.mufg.jp

発行所 聖教新聞社
〒160-8070 東京都新宿区信濃町18 TEL.03-3353-6111

2016年(平成28年) 6月6日(月)

きょう 牧口初代会長生誕145年

きょう6日、牧口三郎初代会長の生誕145周年を迎えた。人間の幸福を目的とした価値創造の教育を打ち立て、生涯、正義を貫いた「創価の父」である。また今年で、池田SGI(創価学会インタナショナル)会長による、アメリカのコロナビア大学ティーチャーズ・カレッジでの講演「『地球市民』教育への一考察」(1986年6月13日)から20周年。講演でSGI会長は、牧口初代会長の思想に基づき、地球市民の要件などについて論じた。同講演の発表から20周年に当たり、今年、アメリカ3都市で記念行事が開かれる運びとなった。

今月 米国で人間教育めぐる3行事

SGIのコロナビア大学講演20周年祝い

まもなく20周年を迎える「コロナビア大学講演」。池田SGI会長は、牧口初代会長の思想に基づき、地球市民の要件などについて論じた。同講演の発表から20周年に当たり、今年、アメリカ3都市で記念行事が開かれる運びとなった。

国際社会で高まる講演の意義 ダイサク・イケダの視点こそ 世界市民教育に必要なアッピア氏

「この講演の価値は、国際社会で必要とされている。ダイサク・イケダの視点こそ、世界市民教育に必要なアッピア氏の思想である。アッピア氏は、世界市民教育の第一人者として知られている。彼の思想は、国際社会で高まる講演の意義を、ダイサク・イケダの視点から捉えることができる。アッピア氏は、世界市民教育の第一人者として知られている。彼の思想は、国際社会で高まる講演の意義を、ダイサク・イケダの視点から捉えることができる。」



池田SGI会長



牧口初代会長

「創価の父」新潟 柏崎で集い

145周年を記念する講演が5日、新潟の柏崎牧口記念会館で開催された。創価教育の祖、牧口三郎初代会長の生誕145周年を記念する講演が5日、新潟の柏崎牧口記念会館で開催された。創価教育の祖、牧口三郎初代会長の生誕145周年を記念する講演が5日、新潟の柏崎牧口記念会館で開催された。



池田SGI会長



アッピア氏



アッピア氏



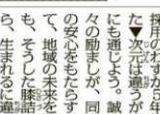
アッピア氏



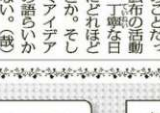
アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏



アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏

アッピア氏